

2026 年度「学びに関する調査-在学生-」の結果

毎学期、調査を実施し、教育活動の改善につなげていきます。



在学生の声



学びの満足度

Q 授業の担当教員はあなたの
質問に丁寧に対応してくれましたか

92.1%

選択肢「そう思う」「少し思う」の割合
昨年度 82.1%

Q 所属の学科
に満足していますか

89.5%

選択肢「満足」「まあまあ満足」の割合
昨年度 88.5%

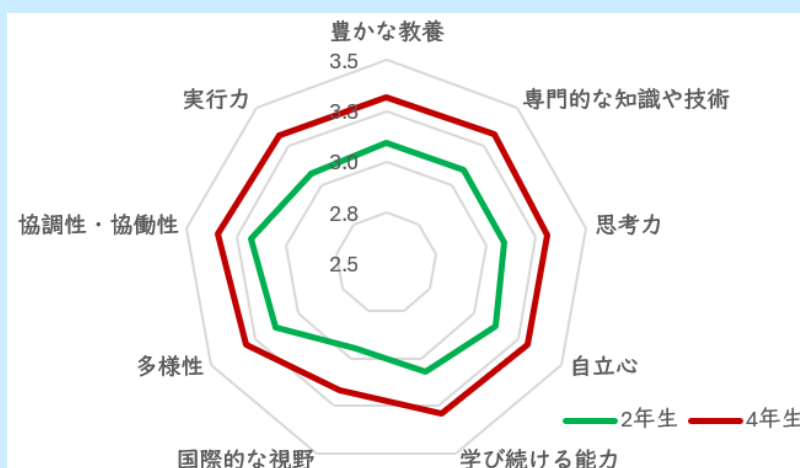
Q 学科の専門科目の授業
に満足していますか

89.1%

選択肢「満足」「まあまあ満足」の割合
昨年度 90.2%

中部大学で身につく汎用力

Q 次の能力が身に付いたと思いますか



「身に付いた」「ある程度身に付いた」「あまり身に付いていない」「身に付いていない」の4段階評価の回答を1~4の数値に置換えた平均値の比較

中部大学で身につく
9つの汎用力が
バランスよく育まれています



今年度の授業や学習における目標

みなさんが掲げた目標からキーワードを抽出し、タイプ別に分類しました。主なものをご紹介します。

【単位】意識タイプ 34.7%

履修した科目の単位を1つも落とさない卒業、進級に必要な単位を全部取る

【取組み方】意識タイプ 22.9%

授業内容を確実に理解して、高度な知識や技術を身に付ける

【GPA・成績】意識タイプ 14.6%

すべてSを目指す GPA、順位を上げる

【進路】意識タイプ 10.0%

内定を取る 大学院、採用試験合格!

【資格・検定】意識タイプ 9.3%

国家資格の取得を目指して頑張る資格を取る

【時間・スケジュール管理】タイプ 8.5%

課題は早めに着手する
授業以外の学習時間をしっかり確保する

♡「目標を設定する」メリット♡

- ・モチベーションが高まり、学生生活が有意義になります
- ・達成した喜びが味わえます
- ・もし達成できなくても目標への挑戦から学びが得られます



目標達成に向けて
頑張ってください!

2026 年度春学期「学びに関する調査-在学生-」 調査期間:2026 年 3 月 23 日~3 月 28 日

対象者:学部在学生 回答率:96.5%(8,205/8,506 名) 実施方法:Tora-Net Portal

中部大学 大学企画室 大学 IR 推進部 (お問合せ:大学企画課 info-kikaku@fsc.chubu.ac.jp)



中部大学